

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は は間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当 額	備 考
1	福祉対策 措置	防災備蓄物資他整備事業	大津市	9,582,000	9,582,000	13,454,118

## II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	福祉対策措置	防災備蓄物資他整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大津市	
交付金事業実施場所		大津市仰木の里四丁ほか	
交付金事業の概要		<p>大津市では、琵琶湖西岸断層帯地震や南海トラフ巨大地震、また台風等による風水害に備えて、災害に強いまちづくりを推進しています。</p> <p>平成30年度は、飲料水やアルファ米等の食料や毛布等の災害用備蓄物資を購入し、備蓄品の充実を図るとともに、小学校5箇所、中学校3箇所に防災倉庫を設置し、災害に強く「安心」して暮らせる「安全」な大津のまちづくりの推進に努めました。</p> <p>備蓄物資購入：アルファ米（五目ごはん）10,500食、粉ミルク約8000分、飲料水7,344本、クラッカー11,690食、毛布1,300枚</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>大津市総合計画2017（平成29年度～令和10年度）</p> <p>基本方針3 安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります</p> <p>基本政策9 安心、安全に暮らすことのできるまちにします</p> <p>施策26 災害に強いまちづくりの推進</p> <p>さまざまな自然災害に対する市民や関係機関の危機管理意識の向上と防災・減災への対策が図られて、災害時に迅速に対応できる基盤と仕組みが整っています。</p> <p>目標：各学区における地区防災計画の策定数</p> <p>基準値 0学区（平成27年度）</p> <p>目標値 36学区（令和2年度）</p> <p>市民を対象とした消防防災訓練参加者数</p> <p>基準値 21,800人／年（平成27年度）</p> <p>目標値 50,000人／年（令和2年度）</p>	
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由		—	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 平成30年度			
	小・中学校8校への防災倉庫設置率 100%	小・中学校8校への防災倉庫設置率： 設置済校数÷対象校数×100	成果実績		%	100		
			目標値		%	100		
			達成度		%	100		
評価年度の設定理由								
事業終了後に即評価を実施するため								
交付金事業の定性的な成果及び評価等								
<p>平成30年度は、本交付金の活用により、アルファ米（五目ごはん）10,500食、粉ミルク約8000分、飲料水7,344本、クラッカー11,690食、毛布1,300枚を購入するとともに、小学校5箇所、中学校3箇所に防災倉庫を設置しました（別途、一般財源で小学校1箇所、中学校1箇所に設置）。これにより、小学校については、全37校への防災倉庫の設置が完了しました。</p> <p>次年度へ向けた改善点としては、全国的な災害発生状況やその後の社会情勢を鑑み、備蓄物資の在庫管理に努めることで、より効率的かつ効果的な備蓄物資の購入を図っていきます。</p>								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	小・中学校への防災倉庫設置数	活動実績		校	10	10	8	
		活動見込		校	10	10	8	
		達成度		%	100	100	100	
交付金事業の総事業費等	平成28年度		平成29年度		平成30年度		備考	
	総事業費		14,293,764		13,454,118			
	10,993,101		7,561,000		9,582,000			
	交付金充当額		0		0			
	10,737,000		7,561,000		9,582,000			
うち文部科学省分		0		0				
うち経済産業省分		7,561,000		9,582,000				

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
備蓄物資（アルファ米）購入	指名競争入札	ミナミ防災株式会社	2,721,600
備蓄物資（粉ミルク）購入	随意契約（見積合せ）	理弘薬品株式会社	326,592
備蓄物資（クラッカー）購入	指名競争入札	株式会社奥山ポンプ商会	2,200,392
備蓄物資（飲料水）購入	随意契約（見積合せ）	ミナミ防災株式会社	513,828
災害用備蓄毛布購入	指名競争入札	小山株式会社	3,229,200
仰木の里小学校防災倉庫新築工事	随意契約（小額工事）	株式会社坂田工務店	561,600
仰木の里東小学校防災倉庫新築工事	随意契約（小額工事）	株式会社村井工務店	453,600
志賀小学校防災倉庫新築工事	随意契約（小額工事）	青木建設	461,160
富士見小学校防災倉庫新築工事	随意契約（小額工事）	五六七北川建設株式会社	498,960
瀬田南小学校防災倉庫新築工事	随意契約（小額工事）	株式会社松田総合建設	609,120
皇子山中学校防災倉庫新築工事	随意契約（小額工事）	株式会社北井工務店	719,280
栗津中学校防災倉庫新築工事	随意契約（小額工事）	清水建設工業株式会社	602,316
瀬田中学校防災倉庫新築工事	随意契約（小額工事）	有限会社ハリマ住建	556,470
計			13,454,118
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課		
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課		

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充 当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	林道舗装打換え工事	大津市	3,000,000	3,000,000	5,324,400

## II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道舗装打換え工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大津市
交付金事業実施場所		大津市大石富川町
交付金事業の概要	<p>林道は、効率的な林業経営や森林管理にとって欠くことのできない基幹施設であり、林業の振興と山村地域の活性化を促す役割を持つ重要な施設です。中でも「林道 牧・富川線」は、大津市大石富川町を起点、甲賀市信楽町を終点とする広域的な基幹林道です。また、沿線には家屋が位置しており、沿線住民の生活道路としても欠かせないものとなっています。</p> <p>林業の効率的な実施及び周辺住民の生活道路としての機能に寄与する「林道 牧・富川線」において、経年劣化による損傷が見られるため、損傷が見られる総延長470mを対象とした3箇年計画で年次的に舗装の打換えを実施します。平成30年度については電源立地地域対策交付金を活用し、施工延長190mの舗装の打換えを実施しました。</p>	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>大津市総合計画2017（平成29年度～令和10年度）</p> <p>基本方針2 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創ります</p> <p>基本政策6 自然豊かな景観を守り育て、自然と共生するまちにします</p> <p>施策20 琵琶湖を始めとする自然環境の保全</p> <p>琵琶湖を始めとした自然環境が適切に保全される中、人と自然が共生しながら、市民の良好な生活環境が形成されています。</p> <p>目標：環境保全活動年間参加者数</p> <p>基準値 94,720人／年（平成27年度）</p> <p>目標値 95,000人／年（令和2年度）</p> <p>森林整備面積</p> <p>基準値 116.99ha／年（平成27年度）</p> <p>目標値 120ha／年（令和2年度）</p>	

事業開始年度	平成30年度		事業終了（予定）年度	令和2年度		
事業期間の設定理由	現行の林道改良整備計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度
	林道の舗装打換え 済率 100%	林道の舗装打換え 済率：総延長÷打換え済延長×100	成果実績	%		
			目標値	%	100	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	現行の林道改良整備計画の終期における成果目標を設定しているため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	平成30年度は、本交付金の活用により、当該林道190mの舗装打換えを実施することで、基幹林道としての機能強化及び沿線住民の生活道路としての安全性の確保ができました。 次年度へ向けた改善点としては、早期に舗装打換えを完了できるよう早期発注、予算確保に努めていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	年度
	施工延長		活動実績	m	190	
			活動見込	m	200	
			達成度	%	95.0	
交付金事業の総事業費等	平成30年度	年度		年度	備考	
	総事業費	5,324,400			(予定) 12,304,400	
	交付金充当額	3,000,000				
	うち文部科学省分	0				
	うち経済産業省分	3,000,000				

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
測量業務委託	随意契約（小額）	有限会社 ヒサツネ設計事務所	438,480
舗装打換え工事	指名競争入札	有限会社 丸西建設	4,885,920
計			5,324,400
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課		
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課		

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	ウッドイパル余呉施設修繕 事業	長浜市	11,919,000	11,919,000	12,721,320

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ウッディパル余呉施設修繕事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市
交付金事業実施場所		長浜市余呉町
交付金事業の概要	<p>ウッディパル余呉は、豊かな自然資源を活かした地域活性化施設として設置され、年間約46,000人の利用がありますが、老朽化が進み施設利用者の安全性の確保が課題となっています。平成29年度から危険性のある箇所および改修の必要がある箇所について本交付金を充当して修繕を進めています。平成30年度については以下の施設修繕を行うことで、適正な施設の管理運営を行い、更なる利用の拡大につなげることができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空調設備改修工事 改修箇所：4箇所</li> <li>・アスレチック遊具等修繕 修繕箇所：14箇所</li> </ul>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>「長浜市総合計画」（平成29年度～令和8年度）</p> <p>6. 環境・都市</p> <p>    目標3 居住環境の整ったまちづくり</p> <p>        3-3 市街地や各地域の整備</p> <p>            施策2 市北部地域の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな自然が広がる北部地域は、美しい景観と伝統的文化が現代に継承されている貴重な地域であり、これらの資源を守り次代に伝えるとともに、資源を活用して都市住民と地域住民が気軽に触れあえる集客交流環境を創出することで、誰もが誇りを持って生活できる「活気に満ちた地域づくり」を進めます。</li> </ul> <p>目標：北部地域の観光入込客数の増加</p> <p>    現状 126万人（平成29年度）</p> <p>    目標 151万人（令和4年度）</p> <p>    目標 166万人（令和8年度）</p>	

事業開始年度	平成30年度		事業終了（予定）年度	平成30年度		
事業期間の設定理由	—					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成30年度
	施設利用者数の増加	施設利用者数	成果実績	人	54,857	
			目標値	人	48,000	
			達成度	%	114	
	評価年度の設定理由					
	事業終了後に即評価を実施するため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	年度	年度
	空調設備改修工事	活動実績	箇所	4		
		活動見込	箇所	4		
		達成度	%	100		
	アスレチック等遊具修繕	活動実績	箇所	14		
		活動見込	箇所	14		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	年度	備考		
総事業費	14,328,083	12,721,320		27,049,403		
交付金充当額	4,768,000	11,919,000		16,687,000		
うち文部科学省分	4,768,000	11,919,000		16,687,000		
うち経済産業省分	0	0		0		

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
施設修繕（空調設備改修工事）	一般競争入札	カシロ建設株式会社	7,452,000
施設修繕（アスレチック遊具等）	随意契約（不落随契）	株式会社ジャクエツ環境事業	5,269,320
計			12,721,320
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課		
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課		

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充 当額	備 考
1	地域活性化措置	魅力ある郷土づくりプロジェクト推進事業	長浜市	750,000	750,000	1,000,000

Ⅱ. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	魅力ある郷土づくりプロジェクト推進事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市	
交付金事業実施場所		長浜市余呉町地域	
交付金事業の概要	<p>余呉地域は過疎地域に指定されており、人口減少や高齢化が進んでいますが、余呉の魅力となる資源を最大限に活かすため、住民自治振興への寄与を目的としている「余呉地域づくり協議会」に事業を委託し、交付金を充当することで、住民との協働による住民主体の地域振興に資することができました。</p> <p>あわせて、地域住民と来訪者の交流の場、地域住民の活躍できる場を提供することにより、地域の担い手の育成、地域の活力の向上を図ることができました。</p> <p>委託事業内容  環境・観光資源保全活動事業  文化・芸術振興事業</p>		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>「長浜市総合計画」（平成29年度～令和8年度）  6. 環境・都市  目標3 居住環境の整ったまちづくり  3-3 市街地や各地域の整備  施策2 市北部地域の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>豊かな自然が広がる北部地域は、美しい景観と伝統的文化が現代に継承されている貴重な地域であり、これらの資源を守り次代に伝えるとともに、資源を活用して都市住民と地域住民が気軽に触れあえる集客交流環境を創出することで、誰もが誇りを持って生活できる「活気に満ちた地域づくり」を進めます。</li> </ul> <p>目標：北部地域の観光入込客数増加  現状 126万人（平成29年度）  目標 151万人（令和4年度）  目標 166万人（令和8年度）</p>		
事業開始年度	平成30年度	事業終了（予定）年度	平成30年度
事業期間の設定理由	—		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成30年度		
	余呉地域の観光入込客数増加	余呉地域の観光入込客数	成果実績	人		94,800		
			目標値	人		80,000		
			達成度	%		118.5		
	評価年度の設定理由							
	事業終了年度に評価が可能であるため							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	年度	年度	
	事業実施数		活動実績	事業	2			
			活動見込	事業	2			
			達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等	平成30年度	年度	年度	備考				
総事業費	1,000,000							
交付金充当額	750,000							
うち文部科学省分	0							
うち経済産業省分	750,000							
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
事業委託		随意契約（1者、競争入札に適しない）		余呉地域づくり協議会		1,000,000		
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課							
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課							

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充 当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	市道消雪ノズル交換事業	長浜市	5,141,000	5,141,000	6,195,960

## II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道消雪ノズル交換事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市
交付金事業実施場所		長浜市余呉町
交付金事業の概要	<p>当該地域は豪雪地帯対策特別措置法に基づく特別豪雪地帯に指定されており、人口減少や高齢化が進む中、過疎地域にも指定されています。積雪の多いこの地域にとって、消雪設備は道路交通の確保に非常に重要な役割を果たしているため、消雪ノズルが老朽化し破損箇所が多い路線を平成29年度から令和2年度までの4箇年計画で全面的に修繕するものです。</p> <p>平成30年度についても本交付金を充当し、235箇所の消雪ノズル交換を実施しました。</p> <p>交換対象全対数ならびに平成30年度末交換済数および全体数に対する進捗率            交換対象全数：697個、交換済数405個、進捗率58%</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>「長浜市総合計画」（平成29年度～令和8年度）</p> <p>6. 環境・都市</p> <p>目標4 生活基盤の整ったまちづくり</p> <p>4-1 社会資本の整備</p> <p>施策2 道路等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域にとって必要な道路や重点事業に伴う道路の整備を効果的かつ効率的に行うとともに、老朽化した道路構造物の長寿命化等を図るため、損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う「予防保全型」の道路整備・管理へと転換を図ります。</li> </ul> <p>目標：地籍調査（遅延地区）解消地区数</p> <p>現状 3地区（平成30年度）</p> <p>目標 5地区（令和4年度）</p> <p>目標 1地区（令和8年度）</p>	

事業開始年度	平成29年度	事業終了（予定）年度	令和2年度			
事業期間の設定理由	当該区画の消雪ノズル交換工事完了までに4年を要するため					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和2年度	
	当該区間の消雪設備に係る地元要望0件	当該区間の消雪設備に係る地元要望件数	成果実績	件		
			目標値	件	0	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	令和2年度に当該区間のノズル交換工事が完了するため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	市道の安全な交通の確保に寄与することができました。引き続き、老朽化した消雪ノズルの取替えを継続します。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	年度
	市道椿坂中央線ノズル交換数	活動実績	個	170	235	
		活動見込	個	178	235	
		達成度	%	95.5	100	
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	年度	備考		
総事業費	5,248,800	6,195,960		11,444,760		
交付金充当額	4,400,000	5,141,000		9,541,000		
うち文部科学省分	4,400,000	0		4,400,000		
うち経済産業省分	0	5,141,000		5,141,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額	
道路維持工事		一般競争入札	大谷水道工業株式会社		6,195,960	
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充 当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道等維持管理事業	長浜市	400,000	400,000	793,566

## II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道等維持管理事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市	
交付金事業実施場所		長浜市西浅井町一円	
交付金事業の概要	<p>西浅井地域の各集落を結ぶ市道の街路灯（防犯灯）の維持管理を行うことで、地域の交通安全対策と防犯対策を推進することができました。</p> <p>充当期間：4月から10月まで（7箇月分）          充当種別：電気代</p>		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>「長浜市総合計画」（平成29年度～令和8年度）          5. 安心・安全          目標1 犯罪や交通事故の少ないまちづくり          1-1 防犯対策の充実          施策1 防犯環境の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・犯罪防止に配慮した生活環境を整備し、市民と行政が一体となって安全で住みよい地域社会の実現を目指します。また、犯罪のない明るい社会を築いていくため、市民、事業者および行政が連携協力して総合的な防犯対策を進め、市民の安全で平穏な生活を確保します。</li> </ul> <p>目標：長浜署・木之本署犯罪認知件数の減少          現状 694件（平成29年度）          目標 650件（令和4年度）          目標 600人（令和8年度）</p>		
事業開始年度	平成30年度	事業終了（予定）年度	平成30年度
事業期間の設定理由	—		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成30年度		
	西浅井地域犯罪・交通事故発生抑制	西浅井地域犯罪・交通事故件数年間200件以内	成果実績	件	57			
			目標値	件	200			
			達成度	%	100			
	評価年度の設定理由							
	事業終了後に評価を実施するため							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	街路灯の適正な管理により、住民の不安を減少させるとともに、地域の交通安全および防犯対策を推進することができました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	電気代充当月数	活動実績	月	9	9	7		
		活動見込	月	9	9	7		
		達成度	%	100	100	100		
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考				
総事業費	902,431	970,179	793,566	2,666,176				
交付金充当額	400,000	400,000	400,000	1,200,000				
うち文部科学省分	400,000	400,000	400,000	1,200,000				
うち経済産業省分	0	0	0	0				
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
街路灯の電気供給		随意契約		関西電力株式会社		793,566		
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課							
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課							

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充 当額	備 考
1	福祉対策 措置	診療所医療機器整備事業	長浜市	9,169,000	9,169,000	11,282,544

## II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	福祉対策措置	診療所医療機器整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市	
交付金事業実施場所		長浜市西浅井町	
交付金事業の概要	<p>民間医療機関のない西浅井地区の持続可能な医療を確保し、安心して暮らせる在宅医療の充実を図るため、診療所の拠点化を行い、複数医師体制による安定した診療体制を図るとともに、拠点となる山間地域の診療所に各種医療機器等備品を整備することで住民へより良い医療サービスを提供することができました。</p> <p>医療機器購入：電子内視鏡システム一式            外来リハビリ用器具等一式            電子カルテ追加端末等一式</p>		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>「長浜市総合計画」（平成29年度～令和8年度）            3. 健康・福祉            目標3 一人ひとりが支えあい助けあうまちづくり            3-2 地域医療体制の充実            施策1 地域医療の確保            ・人口減少や高齢化の進展が顕著なへき地の特性に応じた医療サービスを受けることができるよう、循環診療体制の維持、在宅医療等の充実を図りながら、医療・福祉・介護関係者と十分な連携を強化し、地域医療を確保します。</p> <p>目標：へき地における常勤医師数            現状 20人（平成29年度）            目標 20人（令和4年度）            目標 20人（令和8年度）</p>		
事業開始年度	平成30年度	事業終了（予定）年度	平成30年度
事業期間の設定理由	—		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成30年度		
	山間へき地における医療施設の維持	山間へき地における常勤医師数	成果実績	人		2		
			目標値	人		2		
			達成度	%		100		
	評価年度の設定理由							
	事業終了後に即評価を実施するため							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	年度	年度	
	医療機器整備（電子内視鏡システム、外来リハビリ用器具等および電子カルテ追加端末等）		活動実績	式	1			
			活動見込	式	1			
			達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等	平成30年度	年度	年度	備考				
総事業費	11,282,544							
交付金充当額	9,169,000							
うち文部科学省分	9,169,000							
うち経済産業省分	0							

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
医療機器購入（電子内視鏡システム）	指名競争入札	石黒メディカルシステム株式会社	4,806,000
医療機器購入（外来リハビリ用器具等）	指名競争入札	有川製薬株式会社	2,932,200
医療機器購入（外来リハビリ用器具等）	指名競争入札	有川製薬株式会社	876,744
医療機器購入（電子カルテ追加端末等）	随意契約（1者、競争入札に適さない）	島津メディカルシステムズ株式会社	2,667,600
計			11,282,544
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課		
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課		

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は は間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充 当額	備 考
1	地域活性化措置	奥びわ湖桜並木保全事業	長浜市	2,630,000	2,630,000	2,851,000
2	地域活性化措置	びわ湖のてっぺんプロ ジェクト事業	長浜市	2,100,000	2,100,000	2,390,000

## II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	奥びわ湖桜並木保全事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市	
交付金事業実施場所		長浜市西浅井地域	
交付金事業の概要	<p>海津大崎から奥琵琶湖パークウェイに連なる湖岸は、全国的に知られた桜の名所となっています。この桜を枯らす「てんぐ巣病」から西浅井地域の約3,000本の桜並木を守り、豊かな自然環境を守り育てるとともに、桜並木を地域資源としてブランド化し、交流人口の増加を図るために本交付金を充当し、てんぐ巣病に感染した枝を200本切除しました。</p>		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>「長浜市総合計画」（平成29年度～令和8年度）          6. 環境・都市              目標3 居住環境の整ったまちづくり                  3-3 市街地や各地域の整備                      施策2 市北部地域の活性化                          ・豊かな自然が広がる北部地域は、美しい景観と伝統的文化が現代に継承されている貴重な地域であり、これらの資源を守り次代に伝えるとともに、資源を活用して都市住民と地域住民が気軽に触れあえる集客交流環境を創出することで、誰もが誇りを持って生活できる「活気に満ちた地域づくり」を進めます。</p> <p>目標：北部地域の観光入込客数増加          現状 126万人（平成29年度）          目標 151万人（令和4年度）          目標 166万人（令和8年度）</p>		
事業開始年度	平成30年度	事業終了（予定）年度	平成30年度
事業期間の設定理由	—		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成30年度	
	西浅井地域の観光入込客数増加	西浅井地域の観光入込客数	成果実績	人		133,800	
			目標値	人		170,000	
			達成度	%		78.7	
	評価年度の設定理由						
	事業終了年度に評価が可能であるため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
平成30年度は台風等の風水害の影響により主要観光地である奥びわ湖パークウェイの閉鎖期間が長く、観光入込客数が減少しました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	年度	年度
	てんぐ巣病に感染した枝の切除本数	活動実績		本	200		
		活動見込		本	200		
		達成度		%	100		
交付金事業の総事業費等	平成30年度	年度	年度	年度	備考		
総事業費	2,851,000						
交付金充当額	2,630,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	2,630,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
業務委託		随意契約（1者、競争入札に適しない）		森林マッチングセンター 運営協議会		2,851,000	
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課						
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課						

## II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	地域活性化措置	びわ湖のてっぺんプロジェクト事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市	
交付金事業実施場所		長浜市西浅井地域	
交付金事業の概要	<p>人口減少や高齢化が進む北部地域の活性化を図るため、西浅井地域で景観や歴史、文化、自然、食、特産品等の様々な地域資源を最大限に活用し、地域住民と来訪者の交流の場や地域住民が活躍する場を提供するまちづくり事業の委託料に本交付金を充当しました。</p> <p>実施事業：景観整備事業、イベント事業、体験プログラム事業および魅力発信事業</p>		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>「長浜市総合計画」（平成29年度～令和8年度）</p> <p>6. 環境・都市</p> <p>目標3 居住環境の整ったまちづくり</p> <p>3-3 市街地や各地域の整備</p> <p>施策2 市北部地域の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>豊かな自然が広がる北部地域は、美しい景観と伝統的文化が現代に継承されている貴重な地域であり、これらの資源を守り次代に伝えるとともに、資源を活用して都市住民と地域住民が気軽に触れあえる集客交流環境を創出することで、誰もが誇りを持って生活できる「活気に満ちた地域づくり」を進めます。</li> </ul> <p>目標：北部地域の観光入込客数増加</p> <p>現状 126万人（平成29年度）</p> <p>目標 151万人（令和4年度）</p> <p>目標 166万人（令和8年度）</p>		
事業開始年度	平成30年度	事業終了（予定）年度	平成30年度
事業期間の設定理由	—		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成30年度	
	西浅井地域の観光入込客数増加	西浅井地域の観光入込客数	成果実績	人		133,800	
			目標値	人		170,000	
			達成度	%		78.7	
	評価年度の設定理由						
	事業終了年度に評価が可能であるため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
平成30年度は台風等の風水害の影響により主要観光地である奥びわ湖パークウェイの閉鎖期間が長く、観光入込客数が減少しました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	年度	年度
	実施事業数		活動実績	事業	4		
			活動見込	事業	4		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	平成30年度	年度	年度	備考			
総事業費	2,390,000						
交付金充当額	2,100,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	2,100,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
事業委託		随意契約（1者、競争入札に適しない）		西浅井地区地域づくり協議会		2,390,000	
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課						
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課						

別紙

I. 事業評価総括表(平成30年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当 額	備考
1	地域活性化措置	北国街道木之本宿にぎわ い創出事業	長浜市	650,000	650,000	1,500,000
2	地域活性化措置	よさこい春まつり補助事 業	長浜市	150,000	150,000	200,000

## II. 事業評価個表(平成30年度)

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	北国街道木之本宿にぎわい創出事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名   長浜市		
交付金事業実施場所   長浜市木之本町地域		
交付金事業の概要	<p>木之本地域は、古くより宿場町としてまた木之本地蔵院の門前町として栄えてきましたが、交通形態や社会形態の変遷とともに、商店街の衰退が深刻化し、人口減少が進むなかで、地域活力の低下が懸念されます。</p> <p>こうした現状を踏まえ、往時のにぎわいを取り戻すため、「北国街道木之本宿」の古いまち並みや老舗店舗、伝統行事・芸能の魅力を活かした交流事業およびおもてなし事業を実施することで、宿場町の魅力を発信するとともに、地域内外の人が交流する場をつくり、にぎわい創出を図るために、各イベントの開催を外部団体に委託し実施しました。</p> <p>イベント実施</p> <p>①街道の魅力発信交流イベント</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>日時：5月27日、場所：木ノ本駅周辺、来客数3,000人</li> <li>日時：9月24日、場所：明楽寺、来客数500人</li> <li>日時：10月13日、場所：文室邸、来客数60人</li> <li>日時：10月21日、場所：北国街道、来客数5,000人</li> <li>日時：11月3日、4日、場所：明楽寺、来客数2,500人</li> <li>日時：11月4日、場所：冨田酒造南側通り、来客数1,200人</li> </ol> <p>②地域PR</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>日時：9月9日、16日、23日、10月7日、28日 場所：きのもと交遊館、来客総数638人</li> <li>日時：8月5日、場所：きのもと交遊館、来客数60人</li> </ol> <p>③まちカフェ設置および展示会開催</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>日時：4月28日～30日、場所：手づくり工房木之本塾、来客数98人</li> <li>日時：5月27日、7月15日、22日、8月12日、19日、9月9日、16日、23日、10月7日、21日、28日、11月4日 場所：手づくり工房木之本塾、来客総数447人</li> <li>日時：11月23日～25日、場所：文室邸、来客総数300人</li> </ol>	

<p>交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>「長浜市総合計画」（平成29年度～令和8年度）          6. 環境・都市          目標3 居住環境の整ったまちづくり          3-3 市街地や各地域の整備          施策2 市北部地域の活性化          ・豊かな自然が広がる北部地域は、美しい景観と伝統的文化が現代に継承されている貴重な地域であり、これらの資源を守り次代に伝えるとともに、資源を活用して都市住民と地域住民が気軽に触れあえる集客交流環境を創出することで、誰もが誇りを持って生活できる「活気に満ちた地域づくり」を進めます。          目標：北部地域の観光入込客数増加          現状 126万人(平成29年度)          目標 151万人(令和4年度)          目標 166万人(令和8年度)</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>平成30年度</p>	<p>事業終了(予定)年度</p>	<p>平成30年度</p>		
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>—</p>				
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度 平成30年度</p>
	<p>木之本地区観光入込客数の増加</p>	<p>木之本地区観光入込客数</p>	<p>成果実績</p>	<p>人</p>	<p>231,200</p>
			<p>目標値</p>	<p>人</p>	<p>200,000</p>
			<p>達成度</p>	<p>%</p>	<p>115.6</p>
	<p>評価年度の設定理由</p>				
	<p>事業終了後に即評価を実施するため</p>				
	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>				
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>					
<p>無</p>					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	年度	年度
	事業実施数		活動実績	事業	3	
			活動見込	事業	3	
			達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等	平成30年度	年度	年度	備考		
総事業費	1,500,000					
交付金充当額	650,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	650,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
イベント開催委託		随意契約（1者、競争入札に適しない）		K-ZOHN運営協議会		1,500,000
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課					

## II. 事業評価個表(平成30年度)

番号	措置名	交付金事業の名称
2	地域活性化措置	よさこい春まつり補助事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名   長浜市		
交付金事業実施場所   長浜市木之本町地域		
交付金事業の概要	<p>子どもから大人まで広い世代かつ長浜市内外問わず広い地域で親しまれ、演舞を通して、世代を超えた交流やつながりにつながる「よさこい」。長浜市内外にも数多くのチームがあり、様々なイベントや施設等で熱心に活動を重ねられています。</p> <p>その「よさこい」に焦点をあて、市内外のよさこいチームが一同に介し、日ごろの成果を披露するイベントを開催することで、市外からの来訪者を誘致し、地域内外の交流の場をつくとともに、来訪者に長浜の魅力を発信していくことで、恒常的な観光客の増加につなげ、地域活性化および観光振興を図りました。</p> <p>交付金充当内容：事業実行委員会への補助金交付 事業実施期間：平成30年4月2日から平成30年5月8日まで</p>	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>「長浜市総合計画」(平成29年度～令和8年度)</p> <p>6. 環境・都市</p> <p>目標3 居住環境の整ったまちづくり</p> <p>3-3 市街地や各地域の整備</p> <p>施策2 市北部地域の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>豊かな自然が広がる北部地域は、美しい景観と伝統的文化が現代に継承されている貴重な地域であり、これらの資源を守り次代に伝えるとともに、資源を活用して都市住民と地域住民が気軽に触れあえる集客交流環境を創出することで、誰もが誇りを持って生活できる「活気に満ちた地域づくり」を進めます。</li> </ul> <p>目標：北部地域の観光入込客数増加</p> <p>現状 126万人(平成29年度)</p> <p>目標 151万人(令和4年度)</p> <p>目標 166万人(令和8年度)</p>	

事業開始年度	平成30年度		事業終了(予定)年度	平成30年度			
事業期間の設定理由	-						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成30年度	
	木之本地域観光入込客数の増加	木之本地域観光入込客数	成果実績	人	231,200		
			目標値	人	200,000		
			達成度	%	115.6		
	評価年度の設定理由						
	事業終了年度内に評価が可能であるため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	年度	年度
	補助金交付件数		活動実績	件	1		
			活動見込	件	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	平成30年度	年度	年度	備考			
総事業費	200,000						
交付金充当額	150,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	150,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
補助金交付		補助		賤岳春乱舞実行委員会		200,000	
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課						
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課						

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当 額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	災害対策用車両整備事業	長浜市	2,200,000	2,200,000	3,088,880

## II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	災害対策用車両整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市	
交付金事業実施場所		長浜市木之本町	
交付金事業の概要	<p>近年、台風やゲリラ豪雨による災害が多く発生しており、当該地域も高時川の氾濫や土砂災害などの危険に脅かされています。住民の安心安全な生活、財産を災害から守るためには、迅速な現場対応が必要不可欠であります。そこで、交付金を充当しフォークリフトを購入することで、土のうや飲料水などの支援物資、発電機付投光機等の運搬などの作業の効率化を図ることができました。</p> <p>車両購入 台数：1台 仕様：トヨタ フォークリフト 2t級・ヒンジドフォーク仕様</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>「長浜市総合計画」（平成29年度～令和8年度） 5. 安心・安全 目標2 防災・減災対策の充実したまちづくり 2-2 消防・救急体制の強化 施策3 緊急時に備えた体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いつ、どこで起きるかわからない災害事象に対して、自助、共助による地域対策や個人の取組として要請しつつ、公助としての役割として初動対応としての物資備蓄に取り組むとともに、応援協定市や応援協定締結企業との連携強化を図ります。</li> </ul> <p>目標：食料品等非常物資の備蓄目標に対する充足率 現状 77.3%（平成30年度） 目標 90%（令和4年度） 目標 100%（令和8年度）</p>		
事業開始年度	平成30年度	事業終了（予定）年度	平成30年度
事業期間の設定理由	—		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	食料品・災害時対応資機材の充足率 90%	充足率： 年度末備蓄総数÷ 地域防災計画記載分の備蓄 目標総数 (196,364) ×100	成果実績	%			
			目標値	%	90		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	長浜市総合計画の中間期の目標が令和4年度のため 交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	年度	年度
	災害対策用車両整備		活動実績	台	1		
			活動見込	台	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	平成30年度	年度	年度	備考			
総事業費	3,088,880						
交付金充当額	2,200,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	2,200,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
車両購入		指名競争入札		株式会社片桐商店		3,088,880	
交付金事業の担当課室		総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室		総務部市町振興課					

別紙

I. 事業評価総括表(平成30年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充 当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	防犯に強いまちづくり推進整備事業	長浜市	3,000,000	3,000,000	3,488,400

## II. 事業評価個表(平成30年度)

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	防犯に強いまちづくり推進整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名   長浜市		
交付金事業実施場所   長浜市浅井町地先		
交付金事業の概要	<p>防犯カメラは、犯罪の抑止効果があるとともに、犯罪発生時には防犯カメラ映像から容疑者の特定に役立つなど大きな役割を果たします。浅井地域は、市街地から離れた山間地域に位置し、少子高齢化により、交通量も少なく人目も少ない地域ですが、キャンプ場やスポーツ施設などの施設が多く存在し、市外から多くの方が訪れる地域でもあります。そこで、地域内にある集客の多い公共的施設周辺に防犯カメラを整備することにより、犯罪の抑止効果を高め、安心安全なまちづくり、防犯に備えた強いまちづくりを推進することができました。</p> <p>防犯カメラシステム整備            設置箇所：三箇所            設置内容：屋外固定カメラ4台、ネットワークカメラ2台、ドーム型カメラ5台、レコーダー3台、モニター3台</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>「長浜市総合計画」(平成29年度～令和8年度)</p> <p>5. 安心・安全</p> <p>目標1 犯罪や交通事故の少ないまちづくり</p> <p>1-1 防犯対策の充実</p> <p>施策2 防犯活動の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的な防犯活動を推進するため、防犯意識の普及啓発や自主防犯活動団体の継続的活動への支援、防犯に関する情報の提供、防犯関係機関との連携強化、地域の犯罪につながる危険要因の解消を進めます。</li> </ul> <p>目標：長浜署・木之本署犯罪認知件数の減少</p> <p>現状 694件(平成29年度)</p> <p>目標 650件(令和4年度)</p> <p>目標 600人(令和8年度)</p>	

事業開始年度	平成30年度		事業終了(予定)年度		平成30年度		
事業期間の設定理由	-						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成30年度	
	浅井地域 犯罪件数 の抑制	浅井地域 犯罪認知 件数年間 40件以内	成果実績	件	38		
			目標値	件	40		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	事業終了年度内に評価が可能であるため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	年度	
	防犯カメラ設置施設数		活動実績	箇所	3		
			活動見込	箇所	3		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	平成30年度	年度	年度	備考			
総事業費	3,488,400						
交付金充当額	3,000,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	3,000,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
物品購入		指名競争入札		株式会社速水電機商会		3,488,400	
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課						
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課						

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当 額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	医療施設整備事業	高島市	23,290,000	23,290,000	28,512,000

## II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	医療施設整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名   高島市		
交付金事業実施場所   高島市今津町一円		
交付金事業の概要	<p>質の高い医療サービスを提供するために、最新の車両を購入し交付金を充当しました。</p> <p>高規格救急車購入            数量：1台            仕様：トヨタ ハイメディック 4WD、型式 CBF-TRH226S            搭載機器：観察用機器（観察モニター、血圧計）            呼吸循環管理用機器（人口呼吸器、酸素吸入器、酸素ボンベ固定装置、酸素配管、加湿流量計付酸素吸入装置、自動式吸引器、除細動器、輸液ビンホルダー）            搬送用機器（メインストレッチャー架台、メインストレッチャー、スクープストレッチャー）            通信用機器（携帯無線機収納箱、救急系無線機関係）</p>	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第2次高島市総合計画 第4章 「せせらぐ」暮らし・文化            施策項目2 暮らしの安心を守る環境を整えます            施策方針1 災害に強い体制を整えます            施策内容3 専門的で質の高い要望・救急活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害の発生に備える訓練や研修を重ねた専門的な知識に基づく質の高い消防活動や救急救命活動を行うことにより、市民の生命。身体および財産を守ります。</li> </ul> <p>目標：応急手当講習受講者数            現状 858名（平成27年度）            目標 900名（令和3年度）            目標1,000名（令和8年度）</p>	

事業開始年度	平成30年度		事業終了（予定）年度	平成30年度			
事業期間の設定理由	—						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成30年度	
	救急救命士の満足度アップ	導入後アンケートで救急救急活動の効率が上がったと回答した人数	成果実績	人	7		
			目標値	人	7		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	単年度事業であるため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	市民の不測の事態に対応し、継続して救急医療サービスを提供できるよう、高度救急処置用敷材を搭載した高規格救急車を購入し、市民の安心安全を図ることができました。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	年度	年度
	高規格救急車の整備		活動実績	台	1		
			活動見込	台	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	平成30年度	年度		年度	備考		
総事業費	28,512,000						
交付金充当額	23,290,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	23,290,000						

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
高規格救急車の購入	指名競争入札	滋賀トヨタ自動車株式会社	28,512,000
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課		
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課		

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充 当額	備 考
1	地域活性化 措置	英語活動指導員設置事業	高島市	29,831,000	29,831,000	33,384,476

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	英語活動指導員設置事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市				
交付金事業実施場所		高島市マキノ町ほか				
交付金事業の概要		市内小中学校において、国際的理解教育の一環として行われる英語活動を推進し、英語力の向上を図り、国際理解を深めるため、英語を母国語とするネイティブスピーカーのALT（外国語指導助手）を雇用し、各学校へ派遣します。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次高島市総合計画 第2章 「あゆむ」子育て・教育 施策項目1 魅力ある子育て・教育環境を整えます 施策方針4 安全・安心で快適な学校教育環境を整えます 施策内容3 多様な教育的ニーズに対応した教育の推進				
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度		平成30年度	
事業期間の設定理由		—				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成30年度
	学習意欲の向上	生徒意識調査で能力向上につながる と回答する生徒の割合	成果実績	%	78.2	
			目標値	%	90	
			達成度	%	86.9	
	評価年度の設定理由					
	単年度事業であるため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	外国語指導助手とふれあうことにより、外国の文化や言葉に慣れ親しみ、誰とでも積極的にコミュニケーションをもとうとする態度を身につけることができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	A L T の年間授業時間数	活動実績	時間	2,903	3,199	6,371
		活動見込	時間	3,677	4,129	6,930
		達成度	%	79.0	77.5	91.9
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	19,787,472	19,816,545	33,384,476			
交付金充当額	19,157,000	18,319,000	29,831,000			
うち文部科学省分	19,157,000	18,319,000	29,831,000			
うち経済産業省分	0	0	0			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額		
外国語指導助手人件費		雇用	英語活動指導員13名	33,384,476		
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当 額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道マキノ浜線道路改良事業	高島市	23,245,000	23,245,000	26,870,400

## II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道マキノ浜線道路改良事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市		
交付金事業実施場所		高島市マキノ町		
交付金事業の概要		<p>道路側溝に蓋が無く、車両の離合時に歩行者の歩くスペースがなくなるなど通行が危険な状況である市道を平成26年度から令和4年度にかけて改良します。</p> <p>平成30年度については、改良の必要な総延長5,040mのうち施工延長542.4mの工事を実施し、歩行者・交通弱者の通行の安全を確保することができました。</p> <p>※改良対象全対数ならびに平成30年度末時点の整備済延長および全体に対する中間進捗状況</p> <p>改良対象全体数：道路延長1,680m（排水溝延長3,360m、道路舗装5,881㎡）</p> <p>平成30年度末整備済延長：排水溝1,794.7m、中間進捗状況：55.5%</p>		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次高島市総合計画 第5章「ささええる」生活基盤</p> <p>施策項目2 安全で便利な公共交通・道路網を構築します</p> <p>施策方針2 基幹道路や生活主要道路を整備・維持します</p> <p>施策内容2 生活主要道路の整備による道路網の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じた生活主要道路の整備や維持管理および雪寒対策などを行い、生活に密着した道路網の確保と円滑な交通流動を図ります。</li> </ul> <p>目標：道路管理延長760kmの整備による道路網確保</p>		
事業開始年度		平成26年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由		高島市道路整備プログラムによる		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	市道マキノ浜線改良整備率100%	整備済延長÷改良対象全延長×100	成果実績	%			
			目標値	%	100		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	事業完了予定年度のため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	道路幅員が狭く側溝に蓋がない現道に、蓋付道路側溝を整備する道路改良を行い（L=542, 4m）、車両離合時の歩行者・自転車等の通行の安全を確保することにより、生活環境の改善が図れました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	道路側溝整備延長		活動実績	m	339.3	667.9	542.4
			活動見込	m	339.3	667.9	542.4
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考			
総事業費	14,348,880	27,230,040	26,870,400	203,905,000			
交付金充当額	14,212,000	23,658,000	23,245,000				
うち文部科学省分	0	0	0				
うち経済産業省分	14,212,000	23,658,000	23,245,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路改良工事		指名競争入札		南洲興業株式会社		26,870,400	
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課						
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課						

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当 額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	市道消雪装置管理事業	高島市	2,000,000	2,000,000	6,112,868

## II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道消雪装置管理事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市	
交付金事業実施場所		高島市一円	
交付金事業の概要		<p>冬期間における地域住民の交通の危険を解消するため市道に消雪装置を設置していますが、その管理に交付金を充当することで、雪寒対策として住民の通行の安全を確保し、かつ、交通事故発生件数を抑制し生活主要道路の現状を維持することができました。</p> <p>近年の事故件数（毎年1月）：平成28年度5件、平成29年度4件、平成30年度4件          充当期間：平成31年1月分（1箇月分）          充当種別：電気代（市内ポンプ施設136箇所）</p>	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次高島市総合計画 第5章「ささえる」生活基盤          施策項目2 安全で便利な公共交通・道路網を構築します          施策方針2 基幹道路や生活主要道路を整備・維持します          施策内容2 生活主要道路の整備による道路網の確保          ・必要に応じた生活主要道路の整備や維持管理および雪寒対策などを行い、生活に密着した道路網の確保と円滑な交通流動を図ります。</p> <p>目標：道路管理延長760kmの整備による道路網確保</p>	
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度 平成30年度
事業期間の設定理由		—	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成30年度		
	生活主要道路の現状維持	1月の交通事故件数5件以内	成果実績	件数		4		
			目標値	件数		5		
			達成度	%		100		
	評価年度の設定理由							
	事業終了後に即評価を実施するため							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
市道消雪装置の管理を行うことで、住民の通行の安全を確保することができました。								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	年度	年度	
	電気代充当月数	活動実績		月	1			
		活動見込		月	1			
		達成度		%	100			
交付金事業の総事業費等	平成30年度	年度	年度	備考				
総事業費	6,112,868							
交付金充当額	2,000,000							
うち文部科学省分	0							
うち経済産業省分	2,000,000							
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
市道消雪装置の電気料金		随意契約		関西電力株式会社		6,112,868		
交付金事業の担当課室		総務部市町振興課						
交付金事業の評価課室		総務部市町振興課						

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は は間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当 額	備 考
1	福祉対策 措置	防災用備蓄物資整備事業	高島市	4,400,000	4,400,000	5,803,002

## II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称										
1	福祉対策措置	防災用備蓄物資整備事業										
交付金事業者名又は間接交付金事業者名   高島市												
交付金事業実施場所   高島市新旭町ほか												
交付金事業の概要	<p>市内の防災センター全6箇所（新旭防災センター、安曇川防災センター、高島防災センター、朽木防災センター、今津防災センターおよびマキノ防災センター）に対し、使用期限の超過したもしくは災害時に必要となる物資を備蓄することで、災害に備えることができました（必要備蓄物資量約12,000人分）。</p> <p>備蓄物資：アルファ米5,400食、クラッカー4,760食、わかめうどん650食、車いす対応マンホールトイレ8台、ワンタッチパーテーション60張、プライベートルーム15張</p>											
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第2次高島市総合計画 第4章 「せせらぐ」暮らし・文化            施策項目2 暮らしの安心を守る環境を整えます            施策方針1 災害に強い体制を整えます            施策内容2 災害に備える防災資機材の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時に必要となる食料などの物資や機材の備蓄を行うとともに防災施設や設備の適切な維持管理を行い、市民の生命、身体および財産を災害から守ります。</li> </ul> <p>目標：物資および機材の備蓄率</p> <table> <tr> <td>現状</td> <td>80.0%</td> <td>(平成27年度)</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>93.0%</td> <td>(令和3年度)</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>98.0%</td> <td>(令和8年度)</td> </tr> </table>			現状	80.0%	(平成27年度)	目標	93.0%	(令和3年度)	目標	98.0%	(令和8年度)
現状	80.0%	(平成27年度)										
目標	93.0%	(令和3年度)										
目標	98.0%	(令和8年度)										
事業開始年度	平成30年度	事業終了（予定）年度	平成30年度									
事業期間の設定理由	—											

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成30年度		
	市内防災センター6箇所の物資備蓄率100%	市内防災センター6箇所への物資備蓄率：物資備蓄済センター数÷対象センター数×100	成果実績	%		100		
			目標値	%		100		
			達成度	%		100		
評価年度の設定理由								
単年度事業であるため								
交付金事業の定性的な成果及び評価等								
災害時に備え、防災用備蓄物資の整備を行い、住民の安心・安全の確保および災害に備えたまちづくりを図ることができました。								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	年度	年度	
	備蓄物資整備（アルファミ）	活動実績	食		5,400			
		活動見込	食		5,400			
		達成度	%		100			
	備蓄物資整備（クラッカー）	活動実績	食		4,760			
		活動見込	食		4,760			
		達成度	%		100			
	備蓄物資整備（わかめうどん）	活動実績	食		650			
		活動見込	食		650			
		達成度	%		100			
	備蓄物資整備（車いす対応マンホールトイレ）	活動実績	台		8			
		活動見込	台		8			
		達成度	%		100			

	備蓄物資整備（ワンタッチパーテーション）	活動実績	張	60		
		活動見込	張	60		
		達成度	%	100		
	備蓄物資整備（プライベートルーム）	活動実績	張	15		
		活動見込	張	15		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	平成30年度	年度	年度	備考		
総事業費	5,803,002					
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
備蓄物資購入（アルファ米）		指名競争入札		(株)斎藤ポンプ工業安曇川営業所		1,024,488
備蓄物資購入（クラッカー）		指名競争入札		マキノ町農業協同組合		758,268
備蓄物資購入（わかめうどん）		随意契約（少額）		(株)奥山ポンプ商会湖西営業所		200,070
備蓄物資購入（車いす対応マンホールトイレ）		指名競争入札		(株)斎藤ポンプ工業安曇川営業所		1,714,176
備蓄物資購入（ワンタッチパーテーション）		指名競争入札		(株)斎藤ポンプ工業安曇川営業所		2,106,000
備蓄物資購入（プライベートルーム）						
計						5,803,002
交付金事業の担当課室		総務部市町振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町振興課				

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当 額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	杠葉尾町地先水路改修 工事	東近江市	4,400,000	4,400,000	5,193,720

## II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	杠葉尾町地先用水路改修工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		東近江市
交付金事業実施場所		東近江市杠葉尾町地先
交付金事業の概要	<p>事業実施場所である杠葉尾地区では、昭和63年度から用水路の改修工事を順次進めているところ、今回の改修箇所は、用水路に水を運ぶ導水路的な役割を持ち、機能保全を図る上で重要な水路であるが、経年による老朽化が進み、ひび割れ部分からの漏水が著しく、用水確保に支障を来す状況であることから、杠葉尾地区における必要な灌漑用水の確保を図るため、本交付金を充当するものです。</p> <p>U字溝据付工 施工延長L=130.7m</p>	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>東近江市まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成27年～令和元年） 第3章 基本目標の実現に向けた具体的な取組</p> <p>1 働き住み続けたい活力ある東近江市の創生 ～安定した雇用を創出する～</p> <p>(4) 第1次産業の再生と高付加価値化の推進</p> <p>担い手の高齢化や販売価格の低迷等から第1次産業の就業者数が減少していますが、農地の集積や大区画化・汎用化、林地の中長期的な整備等により、競争力を強化するとともに、新規商品の開発、6次産業化の推進や水田野菜の作付、果樹等の特産化の推進等により、高付加価値化、経営の多角化等を促進します。</p> <p>ウ 農業生産基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業の生産効率性を高めるため、担い手への農地の集約化を進めるとともに、生産基盤の整備や施設の適切な管理・更新、農業設備導入の支援等を行います。</li> </ul> <p>目標：認定新規就農者数 累計25人</p>	

事業開始年度	昭和63年度		事業終了（予定）年度	令和元年度			
事業期間の設定理由	用水路の現状および東近江市まち・ひと・しごと創生総合戦略の期限から設定						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和元年度		
	用水路改修率100%	改修延長 ÷全用水路延長× 100	成果実績	%			
			目標値	%	100		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	複数年度にまたがって改修を行うため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	全用水路実延長が1,597m、平成30年度事業完了時点で改修工事済みの実延長は1137.8mであり、71.2%が実施済みとなりました。また、改修工事を実施したことにより、杠葉尾地区における必要な灌漑用水の確保が図れ、地域住民の日常生活機能の向上が図れました。 次年度に向けた改善として、用水量の需要と施行方法を精査し、未改修の用水路延長の全てをカバーできるよう単位コストあたりの改修距離の増加を図ることで、更なる農業生産基盤の整備と交付金事業の成果目標の達成に繋がります。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成23年度	平成29年度	平成30年度
	漏水箇所の点検及び改修を行った用水路の延長（m）	活動実績		m	140	268.1	130.7
		活動見込		m	140	268.1	130.7
		達成度		%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成23年度	平成29年度	平成30年度	備考			
総事業費	4,037,250	4,514,400	5,193,720				
交付金充当額	4,037,250	4,400,000	4,400,000				
うち文部科学省分	0	0	0				
うち経済産業省分	4,037,250	4,400,000	4,400,000				

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
用水路工事	指名競争入札	有限会社 吉健建設	5,193,720
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課		
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課		

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当 額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	林道国見線法面崩壊復旧 事業	米原市	4,400,000	4,400,000	5,647,320

## II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道国見線法面崩壊復旧事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		米原市	
交付金事業実施場所		米原市上坂並地先	
交付金事業の概要		<p>平成29年度の大雨等の影響により、林道国見線において法面崩壊が発生しました。</p> <p>林道国見線では、造林公社による施業が行われ、早期復旧が必要であったことから、道路上の土砂を撤去して通行できる状態にしました。</p> <p>早期復旧により適正な間伐等による森林整備を推進し、目標とする森林等の豊かな自然環境の保全に寄与することができました。</p> <p>充当先：林道国見線法面復旧工事            路面清掃工事 土砂撤去 <math>V = 555\text{m}^3</math>            側溝清掃工事 <math>L = 640\text{m}</math></p>	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次米原市総合計画（平成29年度（2017年度）～令和8年度（2026年度））</p> <p>基本目標3 水清く緑あふれる自然と共生する安全なまちづくり</p> <p>施策目標1 生命を育む美しい水と豊かな自然を守り育てるまち</p> <p>1. 豊かな自然環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>琵琶湖の水を育む森林の役割と地域における木材の循環利用を進めるため、間伐等の森林整備を推進し、森林が有する多面的な機能の維持と増進を図ります。</li> </ul> <p>目標：間伐面積 現況 97ha（平成26年度）            目標値 150ha（令和3年度）            目標値 200ha（令和8年度）</p>	
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度 平成30年度
事業期間の設定理由		—	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成30年度	
	間伐面積 120ha	間伐面積	成果実績	ha		92	
			目標値	ha		120	
			達成度	%		76.7	
	評価年度の設定理由						
	事業終了後に即評価を実施するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本来であれば平成30年度の春から造林公社が始業する予定であったが、大雨によって林道が封鎖されたことで、復旧工事終了まで事業が行えなかったことにより目標値を下回りました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	年度	年度
	林道復旧事業の進捗量		活動実績	m <sup>3</sup>	555		
			活動見込	m <sup>3</sup>	474		
			達成度	%	117.1		
交付金事業の総事業費等	平成30年度	年度	年度	備考			
総事業費	5,647,320						
交付金充当額	4,400,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	4,400,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
林道復旧工事		一般競争入札		吉晃		5,647,320	
交付金事業の担当課室		総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室		総務部市町振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	給付金交 付助成措 置	原子力立地給付金交付事業	滋賀県	5,367,212	3,591,806	経済産業省 1,775,406

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	給付金交付助成措置	原子力立地給付金交付事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		滋賀県			
交付金事業実施場所		長浜市（旧西浅井町）			
交付金事業の概要		原子力発電施設等の設置および運転の円滑化に係る地域の理解を促進するため、小売電気事業者等から電気の供給を受けている一般家庭、工場等に対して給付金を交付します。			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		当給付金交付事業の安定的な運用を行うことにより、発電用施設の設置に対する理解等を得ることに繋げ、また当該施設運転の円滑化に資することを目的とします。			
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度		平成30年度
事業期間の設定理由		毎年度、当該市町村が給付金交付事業の実施を判断しているため			
		成果目標	成果指標	単位	評価年度
		原子力立地給付金の交付対象地域において、小売電気事業者等から	成果実績		平成30年度

交付金事業の成果目標  
及び成果実績

電気の供給を受けている工場等に対して給付金を交付することにより、発電用施設の設置に対する理解等を得るとともに、当該施設の運転の円滑化を図る	目標値		
	達成度		
評価年度の設定理由			
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。			
交付金事業の定性的な成果及び評価等			
原子力立地給付金の交付対象地域において、小売電気事業者等から電気の供給を受けている工場等に対して給付金を交付することにより、発電用施設の設置に対する理解等を得るとともに、当該施設の運転の円滑化を図ることができました。			
評価に係る第三者機関等の活用の有無			
無			

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	給付金の交付件数	活動実績	件	412	405	402
		活動見込	件	412	405	402
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費 等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	3,360,130	5,415,575	5,367,212			
交付金充当額	3,360,130	5,415,575	5,367,212			
うち文部科学省分	2,248,641	3,624,171	3,591,806			
うち経済産業省分	1,111,489	1,791,404	1,775,406			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	給付金交付	随意契約（公募）	一般財団法人電源地域振興センター	5,367,212		
交付金事業の担当課室	滋賀県総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室	滋賀県総務部市町振興課、長浜市北部振興局地域振興課					